

第 14 回 放射線による非破壊評価シンポジウム 講演募集

(一社)日本非破壊検査協会・放射線部門では、会員を中心とした学術活動を行っておりますが、広く会員以外の研究者・技術者との交流を図り、この分野の一層の発展を期すために 2 年に 1 回、公開のシンポジウムを開催しております。

放射線は科学・技術・学術、医療、工業、農業等の幅広い分野において利用されており、科学・技術・学術の進歩、国民の福祉、国民生活の水準向上に大きな貢献をしています。

東日本大震災による原子力発電所の事故に関連し、放射線管理への関心が高まっていますが、放射線利用については、広く社会に普及し、国民生活に深く浸透しているにもかかわらず、恩恵についての社会的認知度は低いのが現状です。

工業分野における放射線の利用は、加工、試験・計測及び環境保全に大別されますが、「放射線による非破壊評価シンポジウム」と題して、放射線を利用した試験・計測に関するテーマについて広く議題を募集して開催いたしますので、放射線関連分野の皆様

公募テーマ

1. 放射線の基礎と応用
2. 放射線透過・透視試験技術
3. 放射線源、放射線装置
4. 感光材料、放射線検出器
5. デジタルラジオグラフィ (DR) (DR 装置、適用例、フィルム法との比較など)
6. X 線 CT (工業用 CT 装置、3 次元画像技術、寸法・形状測定など)
7. X 線による撮像技術 (複数エネルギー位相・屈折コントラスト、タイコグラフィなど)
8. 中性子ラジオグラフィ
9. 製造工程の管理、部品検査
10. 製造中検査、使用前検査
11. 供用中検査、スクリーニング検査
12. 放射線応用技術 (分析、計測など)
13. 放射線安全管理、放射線測定
14. 放射線関連規格 (国内規格、ISO 規格、海外規格)
15. 放射光とその利用

主 催： (一社)日本非破壊検査協会 放射線部門

期 日： 2024 年 3 月 4 日 (月)、5 日 (火)

場 所： 東京都立産業技術研究センター

開催方法： 対面

参加登録料：

JSNDI 正会員	4,000 円
登壇者・座長	4,000 円
学生会員	3,000 円
協賛団体会員	6,000 円
非会員 一般	8,000 円
非会員 学生	4,000 円

議題締切： 2023 年 10 月 31 日 (火)

原稿締切： 2024 年 2 月 5 日 (月)

講演論文集： PDF 形式で配付

申込方法： 講演申込については、協会ホームページ ([http:// www.jsndi.jp/](http://www.jsndi.jp/)) の「学術活動」→「放射線部門」→「講演受付」からお申込みください。申込完了後、確認のご連絡を差し上げます。受付確認の通知が届かない場合は、ご連絡くださるようお願いいたします。

問合せ先： 〒136-0071 東京都江東区亀戸 2-25-14 立花アネックスビル 10 階

(一社)日本非破壊検査協会 学術課

「第 14 回 放射線による非破壊評価シンポジウム」係

TEL：03-5609-4015 E-mail：yasoshima@jsndi.or.jp

* 講演中のカメラやスマートフォン等による撮影は原則禁止としております。

撮影される場合は、事前に登壇者の了承を得た上で、登壇前に座長へ申し出るようお願いいたします。

注) シンポジウム期日以内に満 30 歳以下の登壇者は新進賞の選考対象となります。受賞対象者は、当協会正会員（個人会員、団体会員の登録者）及び学生会員であり、非会員については、後日会員になる事が条件です。但し、既受賞者は対象外（学術関連の他賞を含む）です。なお、上記の条件に該当する発表者は講演申込に会員資格・生年月日・年齢を必ずご記入の上、申込みください。記入がない場合は審査対象外となりますので、ご注意ください。